



区のおしらせ

令和6年(2024年)

4/15

No.1921

毎月1日・15日
25日(地域版)発行

せたがや



身近な地区の防災力を高める予算

第1回区議会定例会において、令和6年度当初予算が可決・成立しました。同予算は、災害対策の強化に最優先で取り組むとともに、新たにスタートする基本計画に掲げる重点政策を進め、区民一人ひとり、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を実現する予算として編成しました。

問 財政課 ☎5432-2044 FAX 5432-3047

区HP Q.5450

一般会計予算額
3,716億円



特別会計予算額 1,880億円

- ・国民健康保険事業会計 854億円
- ・後期高齢者医療会計 260億円
- ・介護保険事業会計 730億円
- ・学校給食費会計 35億円

重点分野の主な取り組み

安全・安心、都市づくり

- ◆地域防災力の向上 4.2億円
 - 災害対策基金を活用した避難所・在宅避難者用備蓄物品の配備 など
- ◆建築物耐震診断・補強工事等への支援 4.2億円
- ◆災害に強い都市基盤の整備 66.7億円
 - 都市計画道路等の用地取得・整備 など
- ◆大規模公園整備の取り組み 6.6億円
 - 玉川野毛町公園・上用賀公園拡張事業 など

令和5年度補正予算による対応

- ◆在宅避難支援事業 36.0億円
 - 在宅避難推進のため、防災カタログギフトを区民に配付

子ども若者

- ◆子どもの意見表明のための環境整備 0.2億円
- ◆私立幼稚園教育の振興及び充実 6.6億円
 - 保護者への保育料負担軽減の拡充 など
- ◆生活困難を抱える子どもと家庭への支援 1.3億円
 - 生活保護世帯出身の大学生等に対する給付型奨学金 など

健康・福祉

- ◆高齢者の外出促進のためのデジタルポイントラリー事業 1.0億円
- ◆中等度難聴者への補聴器購入費の助成 0.6億円
- ◆手話を使いやすい環境の整備等の推進 0.3億円

教育

- ◆多様な学びの場や居場所の充実による学習機会の支援 1.7億円
 - 学びの多様化学校(不登校特例校)分教室「ねいろ」の指導体制の充実 など
- ◆区立小・中学校の児童・生徒の学校給食費の無償化等 33.2億円

暮らし・環境・コミュニティ

- ◆まちづくりセンター等における窓口機能の充実・強化 7.1億円
 - 「世田谷区マイナンバーカードセンター」の開設
 - まちづくりセンター28か所におけるオンライン相談等の実施 など
- ◆せたがやPayによる消費者・中小個店等の支援 3.2億円
- ◆脱炭素社会への取り組み 1.5億円
 - エコ住宅補助
 - 省エネ・再エネポイントアクション事業 など

主な内容 ▶▶▶ 区内の中小企業者を支援します...2面 | 防災物品を特別価格で提供します...8面 | 世田谷区に、ふるさと納税...8面



世田谷区長
のぶと
保坂展人

新庁舎(第1期)も竣工し、引越し作業が続いています。区の災害対策本部も4月下旬から新たな庁舎で稼働します。

3月27日、区議会が令和6年度当初予算が可決されました。昨年6月から開催した車座集会では、どの地区でも災害対策、避難所のあり方、在宅避難などに強い関心のある声が続きました。11月の地域ごとのタウンミーティングでも、このテーマを掘りさげる議論になりました。

そして本年1月1日、令和6年能登半島地震が発生しました。改めて、大規模災害への危機感が高まっている機を逃すことなく、「地区防災力の強化」に取り組みます。

そのために、令和5年度補正予算で防災用品のカタログギフトを全世帯対象に配付します。ひとり3000ポイント、4人家族なら12000ポイントを使い、カタログから必要な物品を選び、ご家族で防災や在宅避難について語り合っていたいだきたいと思えます。

当初予算では、子ども・若者支援や高齢者・障害者施策の充実をはかるとともに、多様な学びの保障や学校給食費の無償化などの教育環境整備、気候危機対策など、新たにスタートする世田谷区基本計画に掲げる重点政策を進める内容です。

身近な地区の防災力を高める予算